

平成 31 年度「フィールド型政策研究会」実施概要

桑折町をフィールド自治体とする次の2つのテーマについて、『シティプロモーション』の観点から政策を考えます。

- ◎ テーマ1「町のイメージアップと交流人口、関係人口の創出・拡大」
- ◎ テーマ2「行政情報の時期を的確にとらえた情報発信と広聴機会の充実」



【政策研究会のココに着目！】

- 精鋭講師陣と少人数参加者による密度の濃い学び
- 研究テーマは、フィールド自治体のリアルな課題とし、解決策を提案
- 政策形成の技術と手法を学び、プロセスも重視する実践的な研究活動
- 自治体の枠を超えた広い視野の形成及び多様なコミュニケーションの機会
- フィールド自治体の現地調査だけでなく、必要に応じて先進地視察も可能
- フィールド自治体幹部の前で直接プレゼン。優れた提言は事業化につながり高いモチベーション



【政策提言までの主な流れ】





【テーマ政設定の背景と研究成果の期待】

テーマ1 町のイメージアップと交流人口、関係人口の創出・拡大

桑折町においては、「献上桃の郷」商標登録や町のロゴマーク制作などを行い、その浸透を通して、魅力的で活力ある地域としてPR活動に取り組んできました。また、各種イベントを実施し、交流人口の拡大も図ってきています。

今後、さらなるシティプロモーション事業の推進にあたり、桑折町の強みと弱みを町内・町外双方の視点から分析し、桑折町の魅力を効果的に発信していくためのヒントが得られることを期待しています。

テーマ2 行政情報の時期を的確にとらえた情報発信と広聴機会の充実

住民が行政情報を受ける手法としては、従来の町広報誌全戸配布や回覧等のほか、町Webサイトや各種SNSなどがあります。近年、発信する情報量は格段に増えてきているのが現状です。一方で、高齢化や日中の不在増加による回覧や文書配布の遅延、行政需要の多様化・細分化や情報量の多さからかえって必要な情報にたどり着きにくいなどの課題があります。また、行政側として、庁内において他部署の情報を共有し、住民からの声にスムーズに応えられる連携が必要とされている状況にもあります。

そこで、安心して住み続けられる地域形成に資するものとして、必要としている住民への的確に伝わる行政情報の発信を行い、併せて幅広い世代からの広聴機会の充実を図ることによって町民参画を促し、双方向の情報充実の効果的・効率的な手法について、ヒントが得られることを期待しています。



【政策研究会の参加にあたって】

- 活動は原則として勤務時間内に行います。ただし、現地調査或いは先進地視察等は、視察先の都合等により異なることもあります。
- 研究会への参加費は不要です。ただし、開催場所或いは視察先までの旅費等については、所属団体における公務出張扱いとしてください。
- 当研究会は、テーマに関する業務の担当者にこだわりません。政策研究や当該テーマ等に関心を持ち、主体的に活動する意欲ある職員の参加を期待しています。

現状を知る、現場を視る
(問題点明確化)
(5月～6月)

第1回 5月23日(木)キックオフ研究会・講演会 現地開催

- ◆ **開催場所：桑折町**
講話講師：桑折町長（または町の幹部）
演 題：「桑折町の現状と課題、政策研究会への期待」（仮）
- ◆ 事例発表：南相馬市における「まちなかにぎわい創出施設」について
発 表 者：南相馬市職員及び自治研修センター職員
- ◆ **基調講演：河井 孝仁 氏 東海大学文学部広報メディア学科 教授**
演 題：シティプロモーション～桑折町の魅力の発信～（仮）
＜内容＞
 - ・オープニングガイダンス、顔合わせ&グループ編成
 - ・フィールド自治体幹部から直接現状と課題を聴く
 - ・南相馬市事案報告&有識者による基調講演と質疑応答

第2回 (6月上旬 (4日(火))) 講義・現場ヒアリング・GW 現地開催

- 開催場所：**桑折町役場**
＜内容＞ ・分析手法等の講義、桑折町事業課職員との意見交換、GW

第3回 (6月下旬 (25日OR28日)) 現地調査・GW

- 開催場所：**桑折町役場ほか**
＜内容＞
 - ・桑折町の町内現地調査
 - ・グループワーク(問題点の明確化、強み・弱みの整理等現場編)(方向性の検討)

第4回 (7月中旬～下旬) 講話及び意見交換 GW

- 開催場所：自治研修センター
講話講師：先進自治体職員を招聘予定
＜内容＞
 - ・取組みの講演及び意見交換（先進事例調査を兼ねる。）
 - ・グループワーク(講師の助言等あり)

第5回 (8月8日～9日または29日～30日) 1泊2日集中 GW

- 開催場所：自治研修センター
＜内容＞
 - ・グループワーク
 - ・提言の方向性中間発表(2日目)

第6回 (9月上旬) 研究員GW

- 開催場所：自治研修センター
＜内容＞ ・提言まとめに向けてグループ討論、提言書素案作成

第7回 (10月中旬) 研究員GW

- 開催場所：自治研修センター
＜内容＞ ・提言まとめに向けてグループ討論、提言書仕上げ

**10月末 提言書を桑折町へ提出（代表者及び事務局から提出）
報告会 (11月上旬)**

- ＜内容＞ ・研究成果の報告会（第4回講師を再招聘）、講評

調べる
考える
(方向性検討)
(6～9月)

まとめる
(提言書作成)
(9～10月)

提言する
(提言書提出、発表)
(11月)